

亀井中学校区の小中一貫教育 職員研修を実施！！

5月28日(木)、亀井中学校区の合同研修会がありました。午後から本校と竹淵小学校の先生たちが亀井中学校へ行き、授業を参観させていただきました。この春に亀井小を卒業した中学1年生を始め、全クラスで授業が公開されました。小学校とはまた違った雰囲気、生徒たちが落ち着いて授業を受ける姿を見て、感銘を受けました。

亀井中学校区では今年度、小中連携の活動が今まで以上に活発に行われるような計画を立てています。6年生が中学生と関わるだけでなく、同じ中学校区の竹淵小との交流も盛んに実施できればと考えています。教職員同士の交流が深まり、子どもも教職員も充実した連携を行っていく予定です。



公開授業が終わった後は、体育館で「心肺蘇生法」の研修を行いました。亀井中学校区では毎年、水泳学習が始まる前のこの時期に、万が一の事態に備えて必ず実施しています。心肺蘇生法（胸骨圧迫）の手順や、AED（自動体外式除細動器）の正しい使い方について、最新のガイドラインに基づき、交代で人形を使い、実際の動きを確認していました。

さらに、「食物アレルギー対応」の研修も行いました。食物アレルギーとは何かを再確認し、実際にトレーニング用エピペンをを用いた訓練もしました。「給食の時間に体調が急変したら…」

「校外学習先でアレルギー反応が出たら…」など、実際の場面を想定しながら研修を深めました。

水泳の授業はもちろん、日々の学校生活において、子どもたちの命と安全を守ることは私たちの最優先事項です。今年度も安全に配慮し、万全の体制で水泳学習を含めた教育活動を進めてまいります。ご家庭でも、お子様の体調管理へのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

